

対象とするワイヤレス電力伝送システムの範囲(修正案)

1 対象とするシステムの範囲

本作業班では、「電波有効利用の促進に関する検討会」報告書に記載されているロードマップや、ワイヤレス電力伝送に関する国内外の動向等を踏まえて、2015年の実用化へ向けた検討にあたり、以下のワイヤレス電力伝送システムを対象とする。

- (1)電気自動車用ワイヤレス電力伝送システム
- (2)家電機器(モバイル機器、家庭・オフィス機器)用ワイヤレス電力伝送システム

但し、他のシステムについても、国内外の実用化に関する動向等により、本作業班の検討範囲として必要に応じて追加することは可能とする。

2 各システムの諸元

対象WPT	電気自動車用WPT	家電機器用WPT① (モバイル機器)	家電機器用WPT② (家庭・オフィス機器)	家電機器用WPT③ (モバイル機器)
電力伝送方式	磁界結合方式(電磁誘導方式、磁界共鳴方式)			電界結合方式
伝送電力	～3kW程度 (最大7.7kW)	数W～100W程度	数W～1.5kW	～100W程度
使用周波数	42kHz～48kHz、 52kHz～58kHz、 79kHz～90kHz、 140.91kHz～148.5kHz	6765kHz～6795kHz	20.05kHz～38kHz、 42kHz～58kHz、 62kHz～100kHz	480kHz～524kHz
送受電距離	0～30cm程度	0～30cm程度	0～10cm程度	0～1cm程度

※国内外の標準化動向等により、各システムの諸元を変更する場合がある。

作業スケジュール(予定)

	H25 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H26 1月	2月	3月	4月	5月	6月
WPT作業班の 開催	▲ 第1回(6/25)	▲ 第2回			▲ 第3回		▲ 第4回		▲ 第5回		▲ 第6回		▲ 第7回
海外動向調査 (CISPR、IEC 等)	海外動向調査		(海外動向については継続調査)					国際整合性の検討					
測定モデル・測 定法の検討	測定モデル・測定法の検討		(測定法については継続検討)										
シミュレーション	シミュレーションの実施、共存条件の検討												
実証実験	(既存の実験データの抽出)					条件設定等の実験準備		▲ 実証実験①	[検証のための実験準備			▲ 実証実験②]	
許容値の検討	シミュレーション及び実証実験結果等による許容値の検討												
電波防護指針 への適用	電波防護指針への適用検討												
安全装置の在 り方	安全装置の在り方検討												
検討とりまとめ (報告書作成)	----- 報告書作成												